

情報公開用文書

医療の内容	カテコールアミン製剤（注射剤）の併用
対象者	医師がカテコールアミン製剤の併用を必要と判断した患者様
承認日	年月日
対象期間	承認後から永続的
概要	【目的・意義】 重症患者の循環動態を維持するために、カテコールアミン製剤（ドパミン、ドブタミン、アドレナリン、ノルアドレナリン、イソプレナリン）を併用する場合があります。一部のカテコールアミン製剤の添付文書には「他のカテコールアミン製剤と併用禁忌」とされていますが、その根拠は不明瞭です。海外の添付文書では、十分に患者の状態を把握した上で実施することが認められており、我が国の複数のガイドラインにおいても循環動態を維持するために併用は有効であることが記載されています。上記理由により、当院において医師がカテコールアミン製剤の併用を必要と判断した患者に限り、その使用を認めます。 【想定される不利益と対策】 カテコールアミン製剤を併用することで心臓への作用が増強する可能性はありますが、循環動態を厳重に観察し、必要時は薬剤の減量や中止等で対応します。
当院の未承認新規医薬品等を評価する委員会において承認を受けた上記の治療について、対象者となられる方から同意をいただくことにかえて、病院ホームページにて情報を公開することにより実施しております。 本件について同意できない場合、この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。もし同意されない場合でも、診療上の不利益を受けることはありません。	
お問い合わせ先	福岡輝栄会病院 薬剤科 代表 092-681-3115